

【全体的な計画C】

令和4年度 双葉こども園 全体的な計画

発行日：1

教育・保育理念		教育・保育方針						
児童福祉法に基づき、キリスト教精神をもって養護・教育に当たり、豊かな人間性を持った子どもを育成することを目指します。		①子どもの個性と人格をありのまま受け入れ、様々な欲求を適切に満たします。②飽えず笑顔で、子どもとの信頼関係を築き、自立を促し、個々の能力を引き出します。③子どもの好奇心や探求心を大切に受け止め、ともに心を動かします。④大切な命を預かる仕事であるから、健康と安全には最大限配慮します。⑤保護者の十分な理解と協力を得て、保育指導・教育指導に当たります。						
乳児（保育教諭の関わり）	①衛生的で安全な環境の中で、神さまの見守りのもと、健康に過ごせるようにする。 ②一人ひとりの要求を受け止め、保育士との温かい関わりの中で信頼関係を築いていく。 ③個々の発達に合わせて、離乳や歩行の完成、発語の意欲を育む。	3歳児	①日々のお祈りの中で感謝する気持ちをもち、見通しをもって生活する。 ②異年齢の子どもが一緒に生活し、それぞれの違いを知り、憧れやいたわりの感情を抱き、関わりあうことを喜ぶ。 ③友だちとの関りを広げ、共通の目的をもって生活したり活動したりする。	特色ある教育と保育 未就学クラスは日曜に合わせた異年齢混成保育を通して、情緒の安定の元で発育を促し、生活習慣を養育。以上児クラスは異年齢保育を通して情緒教育、健康のための基礎力づくり、言葉の習得、感性と表現、自由な遊びの充実。				
	①神さまの見守りのもとで、食事・排泄・着脱などを自分でやろうとする気持ちをもつようになる。 ②安心できる環境の中で五感を育み、周囲や友だちへの関心・好奇心をもつ。 ③自分の思いや欲求を身振りや言葉で伝えようとする。	4歳児	①日々のお祈りの中で感謝する気持ちをもち、見通しをもって生活する。 ②異年齢の子どもが一緒に生活し、それぞれの違いを知り、憧れやいたわりの感情を抱き、関わりあうことを喜ぶ。 ③友だちとの関りを広げ、共通の目的をもって生活したり活動したりする。	主な行事 誕生会/健康診断/保育参観/歯科検診/夏のお楽しみ会/運動会/芋ほり/クリスマス会/お茶会/おもいで退園/卒園式				
	①神さまの存在を知り、日々のお祈りの中で感謝する気持ちをもち、見通しをもって生活する。 ②異年齢の子どもが一緒に生活し、それぞれの違いを知り、憧れやいたわりの感情を抱き、関わりあうことを喜ぶ。 ③友だちとの関りを広げ、共通の目的をもって生活したり活動したりする。	5歳児	①日々のお祈りの中で感謝する気持ちをもち、見通しをもって生活する。 ②異年齢の子どもが一緒に生活し、それぞれの違いを知り、憧れやいたわりの感情を抱き、関わりあうことを喜ぶ。 ③友だちとの関りを広げ、共通の目的をもって生活したり活動したりする。	教育・保育時間 1号9:00～15:00(延長7:00～9:00、15:00～20:00)、2・3号標準11:00～22:00(延長7:00～11:00)、2・3号短時間9:30～16:30(延長7:00～8:30、16:30～20:00)				
こども園生活	豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かったり、できるようにするために(知識・技能の基礎)	乳児(保育教諭の関わり)	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
	気付いたことや、できるようになったことなどを思い、考えたり、話したり、工夫したり、表現したりするために(思考力、判断力、表現力等の基礎)	身近なものに関わろうとする	様々なものに保育者と一緒に関わる	基本的な生活習慣を取得する	様々な気付きや発見を喜ぶ	日常生活に必要な言葉の理解を理解する	規則・法則性などに気付く	
心構え、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうするために(学びに向かう力、人間性等)	喜怒哀楽などの豊かな感情を育む	自分の思いや気持ちを伝えようとする	様々な活動に参加する楽しさを味わう	試したり工夫したりすることを楽しむ	様々な表現で伝え合う楽しさを味わう	見通しを立てたり、振り返ったりする	自然現象や社会現象に興味関心をもつ	
安心して過ごす	安定した生活リズムを見つける	安心して過ごす	安定した園生活を過ごす	人と関わる楽しさを知り	相手の気持ちを考えたり、受容したりする			
生命の保持	生活リズムが整うように配慮する	安心・安全に過ごす	自我が芽生える	基本的な生活習慣の取得	適切な運動と休息	健康で安全な生活を送る		
情緒の安定	心地よさや安心感が得られるように配慮する	欲求を満たす	信頼関係を築く	主体的に行動できるようにする	のびのびと活動に参加する	意欲や自信をもつ		
健康	個々の生活リズムを大切に、安心して過ごせるようにする	健康	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
			人間関係	・友だちへの関心をもつ ・保育者とのやり取りを楽しむ	・新しい生活に慣れる ・手伝ってもらいながら自分でもしようとする気持ちをもつ	・自分でしようとする意欲をもつ ・身の回りの始末をする	・園生活に必要な習慣や態度を身に付ける ・危険や安全について理解する	・健康な生活習慣の取得 ・様々な運動に興味をもつ
			環境	・身近な自然に親しみをもつ ・様々なものを見たり触れたりする	・植物や小動物と触れ合う ・生活の流れを知り、自分でもやってみようとする	・自然に関わりあうとする ・自然の不思議さへの気付き	・共同のものを大切に ・自然の美しさに触れる	・相手の気持ちや考えを理解しようとする ・自分の役割への責任感をもつ
			言葉	・保育者を真似て言葉を発する ・自分の思いを動作や言葉で伝えようとする	・生活に必要な簡単な言葉を知る ・言葉で伝えようとする	・言葉のやりとりの楽しさを知る ・挨拶への親しみ	・体験したことを言葉で伝える ・物語に親しみをもつ	・公共の場での行動の仕方を知る ・身近な動植物に興味をもって観察する
表現	・音楽に合わせて体をゆらす ・様々な素材に触れる	・絵本や物語に親しみをもつ ・様々な素材に親しみをもつ	・様々な素材に触れる ・様々な音やリズムを楽しむ	・物語に親しみをもって想像を膨らませる ・自由に表現する楽しさを知る	・相手に伝えるように話す ・地域や情報に関心をもってかわかる ・想像を豊かにする ・感情を込めたりイメージした表現ができる			
幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿：		安心して過ごせるよう環境に配慮する。	好きな遊びを保証する。	好きな遊びを中心に異学年の幼児とも遊べるように活動内容を工夫する。	教育時間中の遊びの続きができるように活動内容を工夫し、その遊びが更に展開できるように保育教諭が関わる。	教育時間内の遊びを友だち同士で更に工夫したりルールを決め直したりして遊べるようになる。		
健康支援	食育の推進	環境・衛生管理・安全管理	災害への備え	子育て支援	地域の子育て支援に対する支援	園内の研究保育の実施や園外の保育研修会に参加する。保育士、保育教諭以外の職員も専門性を高めるために勉強会等に参加する。外部講師を招いて研修を実施する。		
避難訓練の実施。災害マニュアル・保護者向け災害時の対応マニュアルを作成して、避難訓練の際に周知徹底。消防署、地域との連携。	食育計画の計画と作成。実施。嘱託医との連携。マニュアルを基にしたアレルギーをもつ子どもへの対応。	感染症予防対策の実施。室内外を月1回高検(環境管理担当者による)を徹底して、安全・衛生管理に努める。プール遊びについては、プール管理責任者を配置する。担任・指導者以外にも幼児を監視する職員を配置する。	避難訓練の実施。災害マニュアル・保護者向け災害時の対応マニュアルを作成して、避難訓練の際に周知徹底。消防署、地域との連携。	紙面とHPで子育て支援情報発信、子育て相談室、子育て講座、一時保育の実施、園庭開放など。	紙面とHP・SNSで子育て支援情報の発信。未就園児教室、子育て講座、一時預かりなどの実施。			
運動会等の行事に参加。小学校との交流会を積極的に行う。要録の送付。	各種指導計画 各種指導計画(年・月・週・デイリー個別指導)の計画・実施・評価・改善をする	指導計画作成 年・月・週・デイリーの指導計画を作成する。	保育士の評価 常にP-D-C-Aの循環に心がけ、保育者間で連携しながら保育を行うことができたか、子どもが主体的に遊ぶための保育環境・人的環境を作ることができたかなど、自己チェックリストの実施	園の評価 第三者評価シミュレーションを使用して評価する。				